

所属（教育政策課）担当者（飯野・福永）内線（272）

タイトル
日の里学園運営協議会が文部科学大臣表彰受賞！
概要（発表内容を簡単に記入してください）
<p>PTAや地域住民、コミュニティ運営協議会、学校関係者で構成する日の里学園運営協議会での協議から生まれた「日の里カリキュラム」の取組が、令和2年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を受賞。</p> <p>※令和2年度は、全国111活動、福岡県は日の里学園運営協議会を含む3活動が表彰。</p> <p>※地域学校協働活動とは、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもの成長を支えている活動の総称。</p>
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能）
<p>（1）日の里学園と地域が連携した取組（表彰された活動）</p> <p>◆日の里カリキュラム</p> <p>地域の人・もの・ことと関わりながら学ぶ学習をカリキュラムとして位置付けることで、「突発的なもの」「イベント的なもの」から「教育目標に向かって意図的・計画的に実施できるもの」へ体系化した指導計画。「地域を愛し、自分で考え、自分で行動する子ども」の育成を目標として、日の里カリキュラムの編成・実施を行っている。</p> <p>◆日の里カリキュラムに基づく学習例</p> <p>第6学年、第8学年の総合的な学習の時間で、まちづくりの学習として、地域の人々や団地再生に関わる企業と協働しながら、「新しく生まれ変わる日の里をどのようなまちにしたいのか?」「そのためには何が必要なのか?」を提案する授業を行った。児童生徒は、地域の人々の願いを聞き、自分が思い描く未来の街についての情報を集めながら、「未来の日の里」を思い描き、プレゼンテーションやデザイン画に表して市長や地域の人たちに提案し、本活動を通して、日の里についての気づきを深め、誇りや愛情をもち、日の里の一員としての自覚を深めることができた。</p> <p>◆日の里カリキュラムの価値</p> <p>企画段階から地域の人々と関わりながら作成することで、教育活動にとっても地域にとってもよいものを求めて実施することができ、文部科学省が目指す「地域とともにある学校」づくり、社会総がかりの教育を実現することができた。</p> <p>（2）表彰式</p> <p>日時：令和3年2月25日（木）</p> <p>※表彰式は文部科学省旧文部科学省庁舎での対面とオンラインを組み合わせで開催されます。日の里学園運営協議会はオンラインにて参加します。</p>
本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先（所属、担当者名、TEL）
問い合わせ先 教育政策課政策係 担当 飯野・福永 ☎0940（36）5099